

SDマリンセーフティ 上塗

SD MARINE SAFETY TOPCOAT

一般名称	環境対応形長油性フタル酸樹脂塗料上塗								
適用規格	SPS 66033-4 長油性フタル酸樹脂塗料								
系統	長油性フタル酸樹脂上塗塗料								
主な用途	【橋梁用】 など								
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス	コンクリート				
	—	—	—	—	—				
特長	1)鉛・クロム等重金属を含有しない。 2)一般の合成調合ペイントに比べ、耐水性・耐久性に優れている。 3)中塗との付着性がよい。 4)大型鋼構造物に最も適したフタル酸樹脂系上塗塗料である。								
塗料性状	塗料密度(比重) 溶剤密度(比重) 加熱残分								
	1. 28(白) 0. 79 72% (白)								
法令など	一液								
劇物表示 (品名・含有率)	—								
労安法上の 表示有害物	キシレン、エチルベンゼン								
使用有機 溶剤種別	第3種有機溶剤等								
消防法による 危険物区分	可燃性液体類								
硬化剤の成分 による区分	—								
ホルムアルデヒド 放散等級	—								
製品情報	一液								
荷姿	20kg、5kg(淡彩以外は18kg、4kg)								
混合比(重量比)	—								
主な色(色相)	各色								
素地調整	○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。								
使用方法	調合方法	オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。							
熟成時間	不要								
使用シンナー	塗料用シンナーA								
希釈率(重量比)	エアレス: 0~10wt% ハケ・ローラー: 0~5wt%								
エアレススプレー	2次圧	10MPa(100kg/cm ²)以上			(日本グレイ社製)				
塗装条件	チップNo.	163-513~717							

SDマリンセーフティ 上塗

SD MARINE SAFETY TOPCOAT

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注) g/m ² /回
	Dry(μm)	Wet(μm)	
エアレススプレー塗り	30	50	130
ハケ・ローラ塗り	25	50	105

注)標準塗付量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使時間

項目		5°C	10°C	20°C	30°C	40°C	
乾燥時間	指触	4時間	4時間	2時間	2時間	2時間	
	半硬化	20時間	20時間	8時間	6時間	6時間	
標準塗装間隔 注)	最短			1日			
	最長			10日			
可使時間		—	—	—	—	—	

注) 上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5°C以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 下塗塗料	強溶剤:	—
	弱溶剤:	SDマリンセーフティ中塗
	ハイシリッド:	—
	水性:	—
主な適用 上塗塗料	強溶剤:	—
	弱溶剤:	—
	ハイシリッド:	—
	水性:	—

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 120°C耐用、長時間 80°C耐用

(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
0	54. 6	1. 8	
5	50. 5	2. 0	
10	47. 0	2. 1	

【理論WET膜厚】=[目標膜厚]÷[SVR] 式または
 【理論WET膜厚】=[目標膜厚]×[WET/DRY係数]式で
 希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
 ※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。

安全情報	○安全情報に関する詳細な内容はSDS(安全データシート)をご参照ください。 ○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。 ○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。
------	--

貯蔵条件	高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。
------	-----------------------------------

使用上の 注意事項	1)耐水性は十分でないので、没水部には使用できません。 2)シンナーで希釈し過ぎると色分かれを生ずることがあるので、希釈しすぎないようにしてください。 3)コンクリート・モルタル・スレートなどのアルカリ素材には、塗装できません。 4)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照してください。
--------------	--